

## 令和2年度事業報告

### ■運営の概要

平素より全国の会員、指導者の皆様には、才能教育運動推進のため多大なるご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

令和2年度の事業が終了しましたので、その概要をご報告いたします。

昨年から続くコロナ禍は、ワクチン接種が始まった事により希望の光が見え始めましたが、未だ収束には至っておりません。

令和2年度も感染拡大の影響を強く受け、グランドコンサートを延期せざるを得ない状況に見舞われましたが、「出来る事を出来る形で」という工夫をしながら事業を行って参りました。

令和2年度初めに計画していた全国指導者研究会は、先生方が松本に集まる事がかなわない中、オンラインでの開催を通じて、先生方の団結を図りました。

慣れない操作に戸惑いながらも、例年より多くの先生方にご参加いただき、行動制限を強いられる中で交流の必要性を強く感じる機会となりました。

続く8月には例年開催していた夏期学校も中止となりましたが、「スズキ・メソードおうち夏祭り2020」と題した代替イベントを開催しました。

初日は早野会長の講演や鈴木鎮一先生の映像を配信。二日目は特別講師の先生方によるグループレッスンや演奏、全科での合奏などを配信しました。

例年同様の夏期学校ではありませんでしたが、オンラインの利点を活かし海外の生徒も合奏参加するなど新たな試みとして成功裏に終える事ができました。

また、ピアノ科チルドレンコンサートや卒業演奏会もオンライン配信という形で実施しました。

本来であれば一堂に会して日頃の練習の成果を発揮する機会ですが、感染拡大防止の観点から事前録画したものを配信する形になりました。

多くの方の前で弾く事は出来ませんでした。コンサートそのものを中止にする事なく可能な形で開催し、Webを通じて多くの皆様にご覧いただけた事は、大きな成果だったと考えております。

会員数の動向については、年間338名の減少がありました。コロナ禍の影響により教室見学や対面レッスンが困難な中で減少数は昨年と同程度ですが、年間4~5%の減少が続いていますので、新たな広報戦略を展開するなど会員増加に向けた対策を推進して参ります。

また令和2年度の大きな事業として、新しい業務システムの導入がありました。

これにより会員それぞれがMyページを持ち、ご自身で会費の直接納入や入退会をはじめとした登録内容を確認・修正で出来るようになり、会員管理や会費管理が効率的に行えるようになりました。

システム導入に当たり、皆様のご理解とご協力をいただきました事、改めて御礼申し上げます。

今後は、Myページを通じて様々な情報をお伝えするなど、より便利で役立つ運用をしていきたいと思っております。

令和3年度も新型コロナウイルスの感染状況を見ながらのスタートとなりました。

行動制限が緩和されるまでもう少し時間を必要とするようですが、関係者の安全第一を念頭に、工夫をしながらスズキ・メソードの普及と音楽文化の発展のため、才能教育運動を推進していきたいと思っておりますので、皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

## ■公益目的事業報告

### I 講座、セミナー、育成

#### (1) 第 69 回夏期学校 (スズキ・メソードおうち夏祭り 2020)

開催期間：令和 2 年 8 月 1 日 (土) ～2 日 (日)

開催方法：オンライン配信

ライブ視聴回数 8/1 2,282 回 8/2 11,678 回

YouTube 再生回数 1,000 回～4,000 回/16 動画

令和 2 年 7 月 31 日 (金) ～8 月 3 日 (月) に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止を余儀なくされました。

それに代わり 8 月 1 日 (土) ～2 日 (日) に「スズキ・メソードおうち夏祭り 2020」と題したオンラインイベントを開催しました。

初日は早野会長の講演や鈴木鎮一先生の映像を配信。二日目は特別講師の先生方によるグループレッスンや演奏、全科での合奏などを行いました。

#### (2) 2020 年全国指導者研究会

開催日程：令和 2 年 6 月 1 日 (月)

開催方法：オンライン配信

参加指導者数 599 名 (延べ数)

令和 2 年 6 月 1 日 (月) ～4 日 (木) に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から一堂に会しての開催は中止を余儀なくされました。

それに代わり 6 月 1 日 (月) にオンラインによる指導者研究会を開催しました。

初めに早野会長からコロナ禍における本会対応などのお話があり、続いて豊田名誉会長や特別講師の先生方からメッセージをいただきました。

また、6 月 2 日 (火) には V 科研究会として竹澤恭子先生による公開レッスン (延べ 243 名参加) が、6 月 3 日 (水) には 0～3 歳児教室研究会 (延べ 183 名参加) がオンラインで開催されました。

#### (3) 0～3 歳児教室

開催日程：通年

開催場所：全国 7 ヶ所 所沢、鎌倉・藤沢、津田沼、富山、名古屋、多治見、大府、西宮  
(自主運営教室：麻布、松本、長野)

0～3 歳児とその保護者を対象に全国 7 ヶ所で教室を開設し、5 月末日現在 52 組の親子が受講しています。コロナ禍により休講せざるを得ない日々が続きましたが、感染予防対策を万全にして再開しています。

また、下記の研究会も実施しました。

令和 2 年 6 月 3 日 (水) 0～3 認定指導者講義「乳幼児期の環境を整える」

令和 2 年 11 月 3 日 (火) 0～3 歳児コース・スズキ・メソード幼児教育研究会 特別企画  
「コロナ禍におけるスズキの乳幼児教育」

今！何が大切で何を伝えたいか、スズキスピリッツの共有と実践

令和 2 年 12 月 26 日 (土) 0～3 歳児コース・スズキ・メソード幼児教育研究会 特別企画  
「幼児教育研究会・所属園における取り組み事例」

鈴木鎮一先生の「愛に生きる」「感性を育てる」「全人的な幼児教育」  
について

#### (4) 生涯学習教育

子どもに限らず、大人も音楽に親しむ機会を作るため、専用の HP を公開して教室案内を行っています。

大人が参加しやすい事業の開催を含め、生涯学習としての音楽教育も積極的に進めていきたいと考えています。

(5) 准指導者制度、初級指導者制度による指導者養成

開催日程：通年

開催場所：研修生在住地域 他

スズキ・メソードの指導者認定を目指し、准指導者養成制度研修生7名（V科6名、P科1名）が日々研鑽を積んでいます。

また、准指導者制度で1名、ピアノ科初級指導者制度で1名の新指導者が誕生しました。

指導者認定者

正指導者認定者 川口紗奈江(P)

准指導者認定者 西川 由華(V)

初級指導者認定者 大山 梓(P)

(6) 卒業検定

開催日程：令和2年10月～令和3年3月

生徒の目標と意欲作りを目的に卒業検定が行われ、下記のとおり卒業認定されました。

令和2年度卒業生数

	ヴァイオリン科		チェロ科		フルート科		ピアノ科		ヴィオラ		合計	
	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比	卒業生	昨年比
前期初等科	478名	18	50名	12	9名	-5	349名	-88	2名	0	888名	-63
初等科	371名	-43	41名	6	7名	1	276名	-49	3名	3	698名	-82
前期中等科	364名	-29	—	—	10名	8	245名	1	0名	0	619名	-20
中等科	319名	14	37名	6	2名	-2	178名	-2	1名	1	537名	17
前期高等科	280名	29	27名	1	6名	4	135名	18	0名	-1	448名	51
高等科	212名	8	22名	-7	2名	1	87名	-1	0名	0	323名	1
課程卒業	130名	-17	17名	0	2名	1	75名	2	0名	0	224名	-14
研究科A	111名	23	19名	13	1名	1	63名	20	0名	0	194名	57
研究科B	77名	4	13名	6	2名	2	39名	-20	0名	0	131名	-8
研究科C	56名	6	6名	-6	1名	-1	—	—	0名	0	63名	-1
合計	2,398名	13	232名	31	42名	10	1,447名	-119	6名	3	4,125名	-62

## II 調査、資料収集

(1) 資料収集と整備及び公開

スズキ・メソードの情報発信のため、機関誌と才能教育通信を刊行したほか Web マガジンの MonthlySuzuki を毎月1日に配信しました。

機関誌 207号～209号、通信 792号～794号および号外1回

MonthlySuzuki 記事 91本

資料整理とデジタル化作業

過去の音声や映像、文書等を長期保存するためのデジタル化作業を進めました。

(2) 指導者による研究

教育部運営委員会

令和2年9月4日(金)、10月26日(月)、11月30日(月)、12月29日(火)

令和3年2月17日(水)、3月2日(火)、4月14日(水)、5月17日(月)

※全てオンライン開催

指導者から選出された委員により、教育部に係わる事業、制度等に関する検討を行いました。

スズキ教育法委員会 令和3年2月9日(火)、4月28日(水)、5月7日(金)

※全てオンライン開催

ヴァイオリン科研究会	令和3年1月5日(火)	※オンライン開催
チェロ科研究会	令和3年1月30日(土)、4月13日(火)	※全てオンライン開催
フルート科研究会	令和2年12月10日(木)、令和3年2月8日(月)、 4月26日(月)	※全てオンライン開催

各科委員会 随時

(3) 信州大学との共同研究

人文学部の高瀬准教授を中心に研究が進められています。

(4) 東京大学との共同研究

音楽の習得や演奏評価に関係する脳メカニズムを特定するために、東京大学大学院総合文化研究科の酒井邦嘉教授と共同研究を進めています。

この研究の最終成果は国際誌に査読付論文として発表され、音楽及び脳科学の学界に貢献することが期待されます。

### III 主催公演

(1) スズキチルドレンピアノコンサート

開催日程：令和2年10月25日(日)

開催場所：オンライン配信

当日視聴：309名

視聴人数：1,796名(延べ数)

コロナ禍により2020年5月から10月に延期しての開催を計画していましたが、全国から一堂に会して開催する事が難しい状況であったため、21名の出演生徒がそれぞれの場所で演奏した録画をオンライン配信する形で実施しました。

(2) ピアノ科卒業記念演奏会

開催日程：令和3年4月18日(日) 甲信地区、東海地区、北陸越地区

4月24日(土) 関西地区、中国・四国地区、九州地区、沖縄地区

4月25日(日) 関東地区、北海道・東北地区

開催場所：オンライン配信

当日視聴：486名

視聴人数：1,898名(延べ数)

全国5ヵ所での開催を計画していましたが、コロナ禍により一堂に会して開催する事が難しい状況であったため、それぞれの会場で事前録画した映像をオンライン配信する形で実施しました。

### IV 助成

(1) 奨学金事業

受給申請がなかったため、今年度は実施しませんでした。

### V 地域文化活動協力

(1) 情操教育事業(松本市内において通年)

松本市と共同で市立幼稚園・市立保育園においてCD鑑賞を通じた情操教育事業を行っています。また、松本市近郊の指導者が中心となり、市内約半数の幼稚園・保育園を対象に訪問演奏を実施しました。

(2) 鈴木鎮一記念館の管理運営(通年)

松本市所有の鈴木鎮一記念館の指定業者として、来館者への対応等の管理運営を行っています。今年度はコロナ禍によりコンサートは実施できませんでしたが、下記の活動を行いました。

一茶記念館(長野県上水内郡信濃町)で令和3年4月17日(土)~7月4日(日)に開催さ

れた「一茶 100 句の英訳ときりえ展」への資料提供。

記念館において鈴木鎮一先生がイベントで着用された衣装の展示（令和 3 年 4 月）

(3) 学校法人長崎日本大学学園との協力

スズキ・メソードを通して音楽を愛好し、高い演奏技術を持つ人材を育成し、また、抱擁能力のある人間性をつくる教育をもって地域文化の向上に貢献するため、長崎日本大学学園からの要請に基づき本会認定指導者を派遣しています。

(4) 学校法人博多学園との協力

学校法人博多学園の併設校博多高等学校看護科のスズキ・メソードによる音楽授業実施のため、本会認定指導者を派遣しています。

(5) スズキ・メソード幼児教育研究会との協力

幼稚園教育におけるスズキ・メソードの実践に協力するほか、本会認定指導者を派遣して園児に対する音楽指導を行っています。

また、0-3 歳時教室との共同企画としてシンポジウムを開催しました。

(6) スズキ・メソード認定指導者派遣要請に対する指導者派遣

全国の幼稚園、保育園からの指導者派遣要請に応じて、本会認定指導者を派遣し正課プログラムとしてヴァイオリンの指導を行っています。（派遣先：6 か所）

## VI 支援

(1) 災害支援（随時）

東日本大震災の災害支援の一環として、郡山支部に対して支部運営費等の補助を行いました。

## VII その他

(1) 広報活動（随時）

- ・ MonthlySuzuki や Facebook などを通じて、積極的に情報発信を行いました。
- ・ 年間の活動を 1 冊にまとめた「活動報告書」を作成して全国の音楽関係団体と長野県内の優良企業約 1,400 社に送付することにより、スズキ・メソードの認知度 UP と法人賛助会員の獲得に努めました。

(2) 副教材販売（随時）

ピアノ科教則本など、指導に必要な副教材の販売を行いました。

(3) 代教事業（随時）

本会認定指導者が病気等により指導ができなくなった際の代教申請の受付と、本会認定指導者の派遣を行いました。

(4) 業務システムの再構築

会員管理や各種事業管理を継続的かつ、円滑に行うために構築した新たな業務システムへの移行作業と運用を開始しました。

## ■収益事業

### I 才能教育（スズキ・メソード）の関連商品の開発・企画・制作・販売

既存のスズキ・メソードの書籍・CD 等関連商品の販売を行いました。

実施時期：通年

### II 所有建物等の賃借等

本会が所有するスズキ・メソード研究所、吉祥寺教室、西武教室、埋橋住宅を貸し出して家賃収入を得るほか、才能教育会館のホールを貸し出して使用料を得ています。

実施時期：通年

## ■法人活動

### I 会議

- (1) 理事会 令和2年7月26日(日)、8月24日(月)、11月22日(日)、  
令和3年2月14日(日)、4月18日(日)  
本会運営に係わる事項の検討、決議等を行いました。
- (2) 第9期総会  
実施時期：令和2年8月24日(月)  
令和1年度決算書類、役員改選などの議題を審議しました。
- (3) その他必要に応じた会議  
実施時期：必要に応じて

### II 国際スズキ協会および海外のスズキ協会との連携

- (1) 国際スズキ協会理事会への出席  
実施時期：令和2年10月17日(土)・18日(日)  
令和3年2月28日(日)  
実施場所：オンライン  
TERI 代表理事の早野龍五会長が出席しました。
- (2) 国際スズキ協会楽器科別委員会への出席  
実施時期：令和2年10月22日(木)  
実施場所：オンライン  
F科委員会に宮前丈明先生が出席しました。

### III その他

- (1) 鈴木鎮一先生、ワルトラウト夫人追悼ミサ  
実施日程：令和3年1月23日(土)  
実施場所：カトリック松本教会  
感染防止のため参集型とせず、オンライン配信の形をとり、当日は約80名の方が参加しました。  
また、当日の様子を本会HP(和文・英文)に掲載しています。
- (2) 東京事務所移転  
実施日：令和3年5月24日(月)  
東京事務所をお茶の水から品川へと移転しました。  
事務所経費の削減や交通の便、環境などを考慮したうえで移転先を決定しました。  
今後は事務所業務の見直しも含めて、より効果的な業務が行えるよう対応していきます。  
新事務所 〒108-0075 東京都港区港南1丁目9-36 アレア品川ビル13F  
電話 03-3295-0270 FAX 03-3295-1448 (いずれも変更なし)